年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　E　組

教科担当者：（A組：　）　（B組：　）　（C組：　）　（D組：　）　（E組：　）

使用教科書：日本文教社　高校美術１

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造する力を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A「オリエンテーション」 【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現の工夫について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 絵画の鑑賞の創造的活動に主体的に取り組む。	年間の学習内容とその目標について、制作例を取り上げることで美術Ⅰの学習のイメージを持たせ、教科書を使用して表現活動及び鑑賞活動の意味について考える。 ・年間の学習内容 ・使用する教材、持参する用具類 ・生徒作品の鑑賞 ・教科書作品の鑑賞				○	【知識・技能】 造形の要素の働きについて理解している。 【思考・判断・表現】 創造的な表現の工夫について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 絵画の鑑賞に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	B「名画の模写ー最後の晩餐」 【知識及び技能】 空間を表す遠近法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ユニットによる群像表現や演劇的な手による表現について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	教科書より「作家探求　レオナルド・ダ・ヴィンチ」を取り上げ、「最期の晩餐」鉛筆模写を通して作者の表現と意図について考える。　・レオナルド・ダ・ヴィンチの生涯　・キリストと１２使徒について　・消失点（vanishing point） ・線遠近法と空気遠近法 ・作品の構図、使徒の構成や手の	○			○	【知識・技能】 遠近法について理解している。 【思考・判断・表現】 名画の造形的なよさや美しさを理解して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 名画の模写表現に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	C「名画の模写ー地獄におちる魂」 【知識及び技能】 構図や表情、色彩効果、全体のイメージを捉える。 【思考力、判断力、表現力等】 迫真に迫る表現について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	ミケランジェロの人物素描の模写をとおして、技法を学び、表現の意図について考える。 ・ミケランジェロの生涯 ・作品の構図、顔の表情	○			○	【知識・技能】 構図や表情、色彩効果、全体のイメージについて理解している。 【思考・判断・表現】 名画の造形的なよさや美しさを理解して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 名画の模写表現に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	D「自画像ー鏡に映らない自分とは」　【知識及び技能】 構図や表情、色彩効果、全体のイメージを捉える。 【思考力、判断力、表現力等】 構図や表情などの効果を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 内面を表す表現に主体的に取り組む。	表情やポーズを工夫し、鏡に映らない「私」を構想し表現する。 ・鉛筆描画ー構図やポーズ ・明暗・質感 ・絵具着彩ー淡彩表現、混色と重色　・教科書作品の鑑賞	○			○	【知識・技能】 構図や表情、色彩効果、全体のイメージについて理解している。 【思考・判断・表現】 構図や表情などの効果を考えて構想を練り表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 内面を表す表現に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	E「身近なものを描く」 【知識及び技能】 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉えて表す。 【思考力、判断力、表現力等】 形や色彩、質感の効果を考え、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	上履き、筆箱、空き缶など身近なものををモチーフとし、形の特徴、色彩、質感を淡彩表現する。 ・質感表現 ・混色と重色 ・教科書作品の鑑賞		○		○	【知識・技能】 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 形や色彩、質感の効果を考え、構想して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	6
2学期	F「ローマン体レタリング」 【知識及び技能】 字画を構成するパーツの特徴やスペーシングについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 美しさや効果を考え、並び線をつかい文字を整えて表す。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	ローマン体を取り上げ、レタリングをとおして文字の持つ美しさや文字を差配する技術（typography）について理解を深める。　・ローマン体レタリング ・教科書作品の鑑賞		○		○	【知識・技能】 字画を構成するパーツの特徴やスペーシングについて理解している。 【思考・判断・表現】 美しさや効果を考え、並び線をつかい文字を整えて表している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	G「平面構成」 【知識及び技能】 造形の秩序を生む構成の要素や配色に必要な色彩調和について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題性のある表現を追求する。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	ローマン体をモチーフとする平面構成のアイデアスケッチをおこない、これに基づき、平面構成作品を制作する。明度計画に基づき、効果的な配色を考案する。 ・明度計画 ・色彩計画 ・教科書作品の鑑賞	○			○	【知識・技能】 造形の秩序を生む構成の要素や配色に必要な色彩調和について理解している。 【思考・判断・表現】 主題性のある表現を追求して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	H「SDGsな住まいの提案」 【知識及び技能】 二点透視図法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題性のある表現を追求する。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	二点透視図法をつかい、自然と共生する住宅や街並み、脱炭素社会に向けて新しい住宅のイメージを表現する。　・SDGsについて　・二点透視図法　・点景の表現 ・色彩計画 ・教科書作品の鑑賞	○			○	【知識・技能】 二点透視図法について理解している。 【思考・判断・表現】 主題性のある表現を追求して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
3学期	I「身近な生活から」 【知識及び技能】 版画の制作プロセスを理解し、意図に応じて創意工夫し主題を追及して表す。 【思考力、判断力、表現力等】 版画の特性を理解し創造的な表現の構想を練る。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	身近な生活からをテーマに印象に残る場面を一版多色木版画で表現する。　・テーマと表現 ・アイデアスケッチ ・一版多色木版画のプロセス ・陰刻の技法 ・重色の効果について ・教科書作品の鑑賞	○			○	【知識・技能】 版画の制作プロセスを理解し、意図に応じて創意工夫し主題を追及して表すことを理解している。 【思考・判断・表現】 陰刻の線の効果や重色の効果を考えて主題性のある表現を追求して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	16
	J「葛飾北斎と歌川広重」 【知識及び技能】 浮世絵版画の歴史について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較鑑賞を通して両者の個性と表現の違いについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	教科書より「浮世絵版画の魅力」を取り上げ、浮世絵版画の歴史や二大山水画家である葛飾北斎と歌川広重の個性と表現の違いを考察する。　・教科書作品の鑑賞　・小テスト				○	【知識・技能】 浮世絵の歴史について理解してる。 【思考・判断・表現】 比較鑑賞を通して両者の個性と表現の違いについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	2
										合計	70